

大谷小中学校だより

NO.1

令和7年4月25日
珠洲市立大谷小中学校

自ら学び、未来を切り拓く児童生徒の育成

～課題を発見し、協働して解決することで学校・地域に誇りを持つ児童生徒～

校長 鎌田 香

「今年は桜が例年よりとてもきれいだね。」「今年の桜は開花時期が長くて、いつまでもきれいだからうれしいね。」地域の方々との会話から1日が始まることに幸せを感じます。また、運転している方々は、手を振ったり、笑顔で挨拶を返してくれたりすることから、人とのつながりのありがたさを感じます。4月7日から15日まで交通推進隊の方や警察署の方、児童民生委員の方、市役所の職員の方と共に学校前の横断歩道で生徒の登校の見守りを行いました。様々な方に見守られていること等、地域と共にある学校だと実感いたしました。

令和7年度も無事に新学期をスタートすることができました。本当に幸せなことだと思います。ご家庭・地域の皆様など熱心に、そして温かく学校をご支援していただいたことをありがたく思っています。心より感謝申し上げます。

今年度も新入生はなく、全校児童生徒4名でのスタートとなりました。しかし、4名の生徒からは、昨年度5人で立派に伝統を受け継ぎ、自分たちの思いをしっかりと発信してきた自信が感じられました。そして、今年度はさらに大谷の良さを発信し、復興への後押しをしていこうという決意を感じました。頼もしい限りです。

さて、今年度の学校教育目標は、「自ら学び、未来を切り拓く児童生徒の育成～課題を発見し、協働して解決することで学校・地域に誇りを持つ児童生徒～」です。

「自ら学び」というのは、自立した学習者を目指すということです。つまり、自らの力で課題を見出し、課題を解決する力をつけることを目指します。基礎的な知識技能を活用して、課題解決のために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を育むための個別最適な学びと協働的な学びが一体的に充実されるように教育課程において工夫することで力をつけます。

「学校・地域に誇りを持つ児童生徒」というのは、地震災害により、ともに学んでいた児童生徒と涙ながらの別れをし、たった4人になってしまった児童生徒に誇りを取り戻すことができるようになります。

様々な学習に挑戦し、結果を出すことで、自己肯定感を高めるとともに、本校で学習することを選択してよかったと思えるようにします。昨年度は、英語のスピーチコンテスト・英語検定・市百人一首大会などですばらしい成績を収めました。今年度は、さらに自分の力を試す場面に挑戦できるようにします。また、仮設住宅の住民の方々との交流、ボランティア方とのキャリア教育の充実を図り、地域のよさについて考える機会を増やします。また、地域の抱える課題に着目し地域の方々とともに解決しようとするすることで、学校・地域に誇りをもつことができるようにします。今年度もご家庭・地域の皆様のご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。

7
年
生



8
・
9
年
生



令和7年度始業式 式辞

春月の雫の如し漁火は

大谷町に在住されていた俳人千田一路先生の句です。私は、最も美しい大谷の春の海を詠んだ句だと思います。おぼろげな月から溶けて水がしたたりおちた雫のように見える漁火が海を漂う春となりました。

大谷小中学校の4名のみなさん、進級おめでとうございます。みなさんの新しいステージは今日から始まります。どのような出会いがあるのか、はたまたどのようなチャレンジがあるのか、とても楽しみです。

私は、みなさんの「これからは、駿介さんが卒業し、大変なことも多くなるでしょう。しかし、4人で協力してどんなことも乗り越えていきます。駿介さんを中心に作り上げてきた『少数盛栄』の学校を受け継ぎ、活気にあふれ、1人1人が輝く学校を作っていきます。期待しててください。」という在校生の別れの言葉がとても心に残っています。それは、在校生4人の決意の固さを知り、「少人数でもまだまだやれる」と私の背中を押してもらえたからです。

さて、今年度皆さんに努力してほしいことが3つあります。

1つ目は、「少数盛栄～さらにその先へ～」を目指してほしいです。様々な活動を通して、自分を磨き、高め、レベルアップにつなげてほしいと思います。一人一人がレベルアップし、4人で協働することで、パワーアップし2倍・3倍の力を出すことができるようになります。昨年度の取組をさらに進め、新たな取組にチャレンジしていきましょう。

2つ目は、「失敗は成功のもと」失敗を恐れず、失敗しても諦めないということです。失敗しても諦めず、反省点や改善点を見つけて改良し続けることで、成功につなげることができます。この言葉の語源は諸説ありますが、発明王と呼ばれたトーマス・エジソンは、多くの失敗を繰り返しながら、さまざまな発明をした人で、有名な発言をいくつか残しています。その中でも有名なのが、「Failure Teaches Success」です。また、ある説では、パナソニックホールディングスを一代で築き、「経営の神様」と呼ばれた松下幸之助の言葉が、「失敗は成功のもと」の語源という説もあります。その発言の内容は、「失敗したところでやめるから失敗になる。成功するまで続ければ成功になる」です。いずれも素敵な言葉だと思います。ぜひ皆さんが心に留めてくれるとよいなと思います。

3つ目は、「主役になる」です。この大谷小中学校だからこそのことだと思います。先生方、地域の方々を巻き込みながらこの1年間で素晴らしいストーリーを作り上げていきましょう。皆さんならできます。今年度のゴールでは、一人一人が輝く、大谷小中学校を誇れる学校になるように。ふるさと大谷で夢と人の輪を誇れるようになりますように。



教育活動					教育活動
1	木	街頭指導、職員会議	17	土	
2	金	集会①	18	日	
3	土		19	月	
4	日	鯉のぼりフェスティバル	20	火	
5	月		21	水	
6	火		22	木	校内研修会
7	水	学教研	23	金	全能登陸上競技大会（七尾城山）
8	木	歯科検診 14:30～	24	土	
9	金	朝会・避難訓練（土砂災害）	25	日	風の音楽会（体育館にて）
10	土	奥能登卓球大会（穴水勤労者センター）	26	月	中間テスト
11	日		27	火	中間テスト
12	月	国語科コンテスト	28	水	生徒会
13	火	学校運営協議会・学校関係者評価委員会	29	木	
14	水	学教研	30	金	英検1次
15	木	街頭指導、心臓検診 9:00～	31	土	
16	金	テスト範囲発表			

令和7年度 学校組織



校長	鎌田 香		事務主査	清水 文恵
教頭	貞弘 佳彦	英語(7～9年)	業務主任	瀧下 良孝
7年担任	南 豪史	数学(7～9年)	スクールカウンセラー	榊蔵美智子
8・9年担任	宮原 大夢	社会(7～9年)	図書館司書	袖 いず美
8・9年副担任	小町 佳史	体育(7～9年) 技術(7～9年)	ALT(後期)	シェンド・ジャン・アリエル
7～9年副担任	井関 美穂	理科(7～9年)	校 医	道下 秀信
7・8年副担任	岡田香菜子	国語(7～9年)	校医(耳鼻科)	榊田 耕
講師(兼務)	岡崎 幸二	家庭(7～9年)	歯 科 医	中谷 静子
教諭(兼務)	正木 晴香	美術(7～9年)	薬 剤 師	星野 遙
教諭(兼務)	下道 善信	音楽(7～9年)		
養護教諭	塵浜 あゆみ			

大谷小中学校 新任者の紹介

岡崎 幸二 先生

七尾市の中島小学校から異動してまいりました岡崎幸二と申します。異動するたびに、その地域の風土・生活、学校の様子に違いがあり、それを見つけることを楽しみにしています。今年度は、ここ大谷の地で、子供たちといろいろなことを話し合い、ともに学びたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします



岡田 香菜子 先生

初めまして、岡田香菜子と申します。今年度大谷小中学校で勤務させていただくことになりました。国語を担当します。7年生の副担任も担当させていただきます。授業後に、「楽しかった」「こういうことがわかった、できるようになった」と一人一人が思えるような授業作りを目指していきます。これからどうぞよろしくお願いいたします。



清水 文恵 主査

上戸小学校より異動してきました、事務の清水文恵と申します。大谷小中学校は、アットホームな雰囲気、居心地が良いですね。また、3階から見える青い空と青い海が美しく、癒されています。生徒たちが毎日楽しく学習するためのお手伝いをします。どうぞよろしくお願いいたします。



瀧下 良孝 校務員

9年ぶりに大谷小中学校に異動してきました校務員の瀧下です。9年前と比べると学校の様子や景色などが変わってしまいましたが、自分の中では「戻ってきた感」が強く、ほっとしています。よろしくお願いいたします。



ご縁があり、皆様と大谷小中学校で過ごさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。



4月7日（月） 令和7年度がスタートしました

令和7年度が始まりました。4名になってしまいましたが、この4名で昨年度をさらにバージョンアップした学習や活動を行います。始業式では、表面の式辞にある3つのことを話しました。4月9日（水）には、とてもさわやかな青空のもと、満開の桜と記念撮影を行いました。全校生徒と先生方とで、今のやる気に満ちた思いを写真におさめました。



4月10日（木） 第1回 児童生徒集会

児童生徒集会が行われ、今年度の目標が発表されました。今年度の児童生徒会目標は「少数最強」です。昨年度の「少数盛栄」で地域を盛り上げることができたので、今年度は、少人数を生かしてできることを増やしていきたいというのが設定理由だそうです。また、今年度は、企画委員会と放送委員会を組織し、それぞれの委員会で考えて活動することに決まりました。4人とも

堂々と発表をすることができました。

4月11日（金） 不審者対応避難訓練・交通安全教室

珠洲警察署の方をお招きして、不審者対応の避難訓練と交通安全教室を行いました。不審者対応避難訓練は、今回掃除の時間に不審者が訪れるという設定で行いました。教室で一緒にいるのではなく、それぞれに違う場所にいての訓練は初めてでしたが、しっかりと行動することができました。



また、交通安全教室では、DVDで実際に事故があった場面と同じ状況を再現したもので、どうすれば事故を防ぐことができるかを考えさせられるものでした。

4月14日（月） 黒米ワークショップ

昨年度は、黒米の苗がなかったため、白い米の苗で田植えや稲刈りを行いました。今年度は、やはり大谷伝統の黒米を作りたいという事で、黒米の苗を自分たちで育てることに挑戦しました。自然農法の普及に取り組んでおいでる細川さんを講師にお招きし、自然農法とSDGsについてお話を伺いました。その後、黒米の粳を選別し、育苗箱に蒔きました。苗に育ってほしいですね。順調に生育すれば、5月にはその苗を田植えます。



4月17日（木） 市長に表敬訪問・大谷ガチャ設置

珠洲市役所に出向き、市長さんに直接、大谷ガチャで得た義援金を手渡しに行ってきました。珠洲市の復興のために役立ててほしいという思いをしっかりと伝えることができました。また、第2弾のガチャの説明も行いました。市長さんからは「すばらしい取組ですね。生徒のみなさんが頑張ることで、町も元気になります。」というお言葉をいただきました。



その後、第2弾大谷ガチャ販売開始のために、「道の駅 すずなり」にガチャ設置に行きました。今回は40個の限定販売です。大谷の塩や貝などを詰めたキーチェーン、大谷の海岸で拾ったシーグラスで作ったピンバッジ、4人の生徒の震災からこれまでの気持ちをキャッチコピーにしたステッカーとシーグラスマグネット、鯉のぼりで作ったタッセルが入っています。地域の皆様と一緒に作ったものです。ぜひ、希望を回しに来てください。そして、いよいよ来週23日には、第2弾大谷ガチャが、東京都日本橋南郵便局で販売されます。こちらの方もぜひお越しください。



お世話になりました

この度の異動で5名の先生方とお別れすることになり、3月28日（金）に離任式を行いました。大谷小中の教育のために尽力してくださり、本当に感謝しております。新しい勤務地でも元気でがんばってられることと思います。

大澤 あゆみ 先生(小木小へ) 直川 歩未 先生(蛸島小へ) 作田 善久 先生(蛸島小へ)
木下 早映 主事(小木小へ) 小木 雅竜 校務員(正院小へ)

